



死亡事故現場検証



▼今年に入り、県内の交通死亡事故は激増しています▼

今年の上半期における交通死亡事故の分析結果を見ますと、全死者数36人のうち歩行中に交通事故にあって亡くなられた方が最も多く17人です。そのうち10人が65歳以上の高齢者の方となっています。事故事例を見てみましょう。

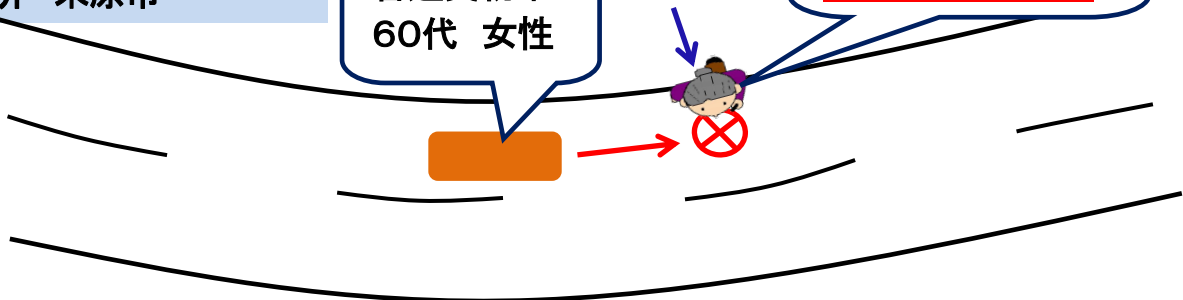
事例1 (車×歩行者)

道路横断中

- ◆発生 6月下旬 昼間
- ◆場所 米原市

普通貨物車
60代 女性

歩行者
80代 女性 死亡



◆事故概要

左カーブの道路を走行中、横断中の歩行者と衝突した死亡事故

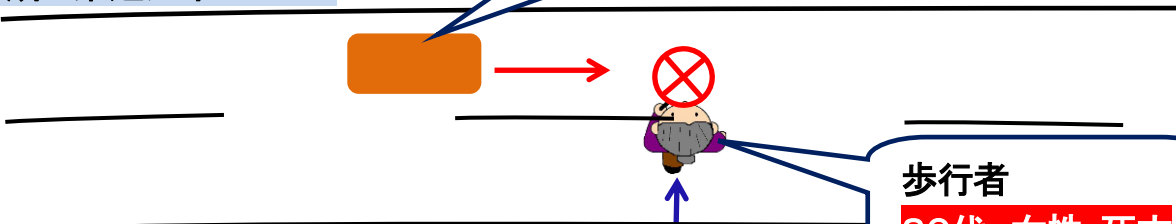
事例2 (車×歩行者)

道路横断中

- ◆発生 5月中旬 夜間
- ◆場所 東近江市

普通乗用車
30代 男性

歩行者
80代 女性 死亡



◆事故概要

直線道路を走行中、横断中の歩行者と衝突した死亡事故

交通安全の
ポイント

歩行者のみなさんへ

- ◆ 薄暮時間帯・早朝の外出時は、白や黄色などの明るい服を心掛け、反射材を必ず着用しましょう。
- ◆ 道路を横断するときは、左右の安全確認を確実に行いましょう。



「止まる・見る・待つ」を実践しましょう。

交通安全の
ポイント

ドライバーのみなさんへ

- ◆ 「前照灯早め点灯」と状況に応じて「ハイビーム」に切り替えましょう。
- ◆ 歩行者は、どこを通っているかわかりません。思い込みは捨てて確認しましょう。
- ◆ カーブにさしかかる前には、速度を落として、前をしっかりと見て、慎重に運転しましょう。



「もしかしたら…かもしれない」を実践しましょう。

警察官や銀行員をかたる **オレオレ詐欺の電話に注意!**

「逮捕した犯人グループが あなたの名義の偽造カードを所持していた。確認のため、キャッシュカードをとりに自宅に伺う。」

「古いキャッシュカードはこれから使えなくなるため、交換しに自宅に伺う。」



このような電話を受けたら、あわてることなく「家族」や「警察」へ相談してください!

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp